

アンケートから見えてきた「深刻な非正規公務員ハラスメントの実態」

広島大学ハラスメント相談室 准教授 北仲千里

【はじめに 結果の見方についての注意】

1. サンプルの代表性についての注意

対象となる人々の母集団からサンプルを無作為抽出したものではなく、アンケートに答えたいという人が答えたものなので、この結果をもとに、

「非正規公務員のうちの何%がハラスメントを受けている」というふうに語ることはできない。

↓

けれど、回答した人たちの中で、

どういう経験の方が、どういう経験よりも多いのか とか

どんなハラスメント行為とどんなハラスメント行為は組み合わさって起きているのか
という、パターン。

自由記述回答で書かれていることの傾向

職種や勤務形態などから見た傾向 などを知ることはできる。

2. 今回の回答者の回答の信頼性

有効回答票の回答内容に矛盾はほぼ見られず、職種無回答者はいないなど、かなり真面目に答えられた回答者が多い、信頼しうるデータと思われる。ととても長すぎる質問リストに、我慢強く回答にご協力いただいた。

有効回答数 531 全国から、幅広い年代から回答を得られた。こちらが想定するような職員の姿に近い人が多く回答してくれた(学生で短期間アルバイト、というようなものでなく)。

3. 設問を準備する際に、考慮していたこと

○すでに退職した方、契約終了した方も対象としてみた。

→ これが功を奏し、不本意に雇止めになった方の声をたくさん拾うことができた。

○様々な職種に、国や県・市区町村に非正規、非常勤の方がいるだろうと想定し、長い職業リストを用いた。

→ 実際、様々な職種から回答があった。

○勤務日数や時間数(&保険加入)の設問:日本型非正規労働の特徴である、「短時間」ではない勤務をされている方がたくさん答えてくれたので、興味深い対比が可能になった。

○「非正規」ならではのハラスメントや「対等に扱われないこと」をめぐる設問群（差別も）

……当アンケート調査のオリジナル！

○雇止め、会計年度任用職員制度の評価、雇用継続や「公募」について

○そのほか、近年 社会問題化し、法制度の対応も始まった「パワハラ、セクハラ、SOGI ハラ、マタハラ」などの各種ハラスメントの経験や、見聞経験、その影響などについて尋ねた。

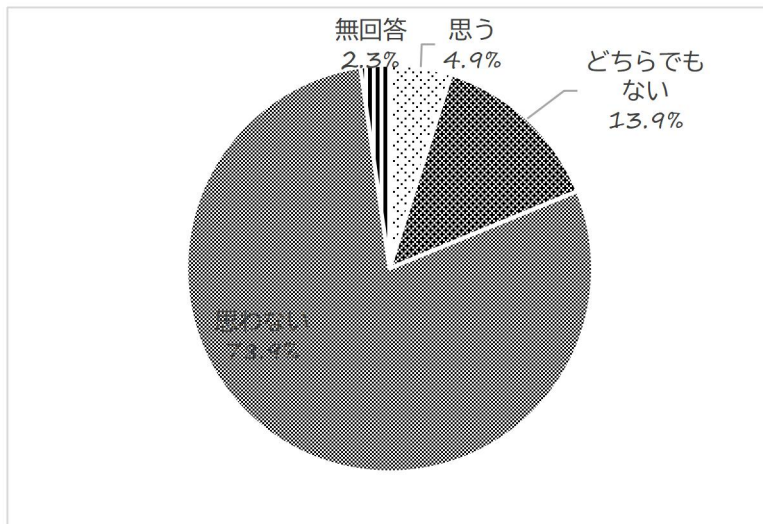
【結果から見てきたこと】

1 非正規差別や非正規ハラスメント

「対等に扱われていると、思えない。」ということ。

Q19あなたの職場では、正規職員と非正規とが対等であると思いますか。

	%	人
思う	4.9	26
どちらでもない	13.9	74
思わない	78.9	419
無回答	2.3	12
合計	100	531



日本型の「フルタイム非正規」の人＝勤務日数や、社保加入などの属性で見て、クロス集計したところ「フルタイム非正規」の人の方が、「対等でない」「差別がある」「ハラスメントを受けた」と感じている人が多いことが見えた。***いわゆる「フルタイム非正規」の回答者(社会保険に入っている、非正規・委託・派遣・退職)**

(対等であると)「思わない」 83.6% (全回答者 78.9%)

★この質問に対する自由記述の中で、興味深かったのは、「上司」ファクターの記述です。

「その年の行政職員の考え方による」「上司が変わると環境もコロコロ対等ではない」

「上司は働きやすいように配慮してくれています。」「非正規でも、上司の好みの人は対等とされていた」

★もう一つのパターンは、待遇の差を書いているもの。

「何年続けても昇給のない非正規待遇は差別」「待遇以外は」「非正規は正規同等かそれ以上の労働を提供するのが当たり前。なのに待遇は派遣事務だからと正規の半分から 1/3。」

★そして、「下に見ている」という記述がたくさん。☞ 単なる待遇格差の問題ではなく、<蔑視>が

「非正規は人間じゃない扱い」「完全に上から見ている。」「見下され横柄な態度、言葉遣い」

Q23.非正規公務員として働いてきた中でハラスメントや差別を受けたことがありますか。

	%	人
ある	68.9	366
ない	17.7	94
わからない	9.6	51
無回答	3.8	20
合計	100	531

*いわゆる「フルタイム非正規」の回答者 ハラスメントや差別を受けたこと「ある」 **77.0%**

Q9-1. 勤務

日数(1週間当たり)

	1~2日	3~4日	5~6日	合計
ある	11	105	248	364
	44.0%	70.5%	74.5%	71.8%

やはり、長い時間働いていると、そんな目に遭うことも多い、ということでしょうか。

「ある」と回答した人に、ききました。

	%	人
複数のハラスメントが合わさったもの	28.4	95
パワー・ハラスメント(非正規を理由としたものも含む)	62.4	209
セクシュアル・ハラスメント(ストーキング含む)	3.3	11
妊娠や出産に関わるハラスメント	1.2	4
性的指向や性自認にかかわるハラスメント	0.3	1
性別、国籍、民族、出身地などに基づく差別	1.5	5
年齢に基づくいじめや差別	1.2	4
学歴や出身校などによる差別	1.8	6
合計	100%	335

Q26 今まで受けた中で一番重大なハラスメントや差別を、1つだけ選ぶと

	%	人
上司(正規職員)	63.7	211
上司以外の正規職員	23.3	77
非正規の同僚	8.5	28
組合関係者	2.7	9

住民・顧客や施設等の利用者・取引先など	1.8	6
合計 はい	76.9%	299人 331

Q28. それは、誰からのハラスメントですか

Q35 ハラスメントを受けて体調に変化が悪化することがありましたか (329 人中)

→ 84 人 が「診断が出た」 = 「ハラスメントや差別の経験」ある 366 人中 23.0%

全員に、こういうハラスメント受けたことありますか？ と例を挙げて聞き直しました。

Q42. 非正規であることに関わる不当な扱いやハラスメント (複数回答) 全員に質問

	%	人
正規職の仕事に任された	49.3	260
仕事に必要な情報を(非正規だから)教えてもらえない	40.0	211
「非正規さん」・「会計さん」・「非常勤さん」・「臨職さん」などと呼ばれる	33.0	186
何かと非正規だからと言われる	32.8	174
会議資料・研修資料が渡されないことはある(非正規だから)	27.9	147
仕上げた仕事を正規職に取られた	27.7	146
会議やミーティングがある事を知らされない	26.4	139
仕事に必要な資格を自費で取得した	23.7	125
業務に必要とされる研修を非正規だから自費で行かなければならないことがあった	19.4	102
職員や市民の前で怒鳴られる	15.2	80
非正規を理由に歓送迎会等の課の行事に参加できなかった	13.3	70
自分だけ、明らかにシフトを減らされる	7.2	38

Q39① パワー・ハラスメント(複数回答) 上位 10 位

	%	人
仕事のやり方について何も教えてもらえなかった	28.1	149
納得できない理由でやった仕事について否定された	27.7	147
人格を否定される言動があった	27.5	146
仕事上大切な情報をわざと教えてもらえなかった	26.4	140

必要以上に叱責された	23.9	127
他人のミスを自分のせいにされた	18.5	98
できない程の量や内容の仕事をやるように指示された	18.1	96
聞こえる様に悪口をいわれた	17.5	93
仲間外しをされた	16.0	85
自分にだけ仕事を与えてもらえなかった	15.4	82

↑

でも、これより「非正規ハラスメント」の経験者数の方が多いんですよね。

Q39. ②セクシュアル・ハラスメント(複数回答)

	%	人
私生活を詮索されたり、恋人の有無を尋ねられた	16.0	85
年齢、容姿、服装に関する話題がよく出された	15.4	82
「女のくせに」「男のくせに」などと性別に結び付けて批判された	10.4	55
飲み会などでお酌を強要されたり、異性の隣に座らされたりした	10.0	53
性的な話題を聞かされた	6.6	35
飲み会などで、下品な行為をさせられたり、見せられたりした	5.3	28
あなたの性体験や性関係に関することを話題にされた	4.0	21
気持ち悪い性的な内容のS人Sメッセージや、ショートメール、メールなどが送られてきた	3.2	17
望まないのに抱きつかれたり、身体を触られたり、キスをされたりした	2.6	14
しつこく交際を求められたり、私的な電話やメールをされたりした	1.5	8
性行為に誘われた	1.3	7
トイレや更衣室を覗かれたり、盗撮されたりした	0.9	5
無理やり性行為をされた	0.8	4

経験率「非正規ハラスメントや差別」>「パワー・ハラスメント」>「セクシュアル・ハラスメント」

5～6日/週の回答者のパワハラ経験トップ5

順位	
1	仕事のやり方について何も教えてもらえなかった
1	仕事上大切な情報をわざと教えてもらえなかった
3	納得できない理由でやった仕事について否定された
4	人格を否定される言動があった
5	必要以上に叱責された

1～4/週の回答者のパワハラ経験トップ5

順位	
1	自分にだけ仕事を与えてもらえなかった
2	目の前で机や物にあたり威嚇された
3	人格を否定される言動があった
4	納得できない理由でやった仕事について否定された
5	仕事のやり方について何も教えてもらえなかった

ちなみに、「1～4/週の回答者」というのは、スクールカウンセラー、特別支援学級サポート員、児童相談所、福祉系相談員、労働相談、文化財調査員、男女センター、図書館司書、社会教育関係の中に多く+事務職の3割弱「5～6日/週」という働き方の人が圧倒的に多いのは、事務職、国の事務職、医療

ですが、職種別では「ハラスメントを受けた経験率」「正規・非正規が対等であるか」に、統計的に有意な差は出ませんでした。ちなみに任用先(国、都道府県、市町村、その他)や性別や年齢でもあまり差が出ませんでした。

職種や任用先で差が出ない。どの職種もハラスメントを受けている、というのもこの調査の発見でした。

Q37 ハラスメントや差別を受けた事で、あなたの人生は変わりましたか

	%	人
変わった	47.8	175
変わらない	16.7	61
わからない	21.9	80
無回答	13.7	50
合計	100	366

公務職場でも、SOGIハラはある。

Q41. 次のような言動を、あなたの職場で、見聞きしたことがありますか。(SOGIハラ)

	ある	
性的マイノリティや、男らしくない／女らしくない人に対して、嘲笑したり、差別的な呼称(オカマ、オナベ 気持ち悪い、など)で呼んだりすること。	18.6%	%
	99	人
個人の性的指向や性自認をからかったり、噂したりすること。	12.6%	%
	67	人
同性愛やトランスジェンダーなどの性的マイノリティであるという理由だけで、劣っていると、望ましくない人物と決めつけること。	8.7	%
	46	人
性的マイノリティについて、いじめやからかいの対象とすること。	10.9%	%
	58	人
個人の性自認や性的指向などを、本人の許可なく他人に暴露したり、広めたりすること	8.5	%
	45	人
セクシュアル・マイノリティの当事者が自認する性別、希望する性別での扱いを職場で許可しないこと	4.5	%
	24	人
男らしい／女らしくない振る舞いや服装であることを否定的に評価したりすること	17.5%	%
	93	人

ハラスメント研修は、国家公務員はちゃんとやっている。8割の人は、受けることができています。

Q22. ハラスメント研修が行われていますか？

	国	都道府県	市・特別区	町・村	その他	合計
あった	68.7%	37.8%	28.1%	22.9%	41.5%	36.6%
(人)	46	34	70	8	27	185
合計	67	90	249	35	65	506

2 評価や雇止めについて

勤務評価が「はい」 57.0% 300人

特に「はい」が多い職種(6割以上)

福祉職・女性相談・医療・スクールカウンセラー・学芸員・労務職・**国の事務員&相談員**
(73.7%)

○これまでに雇止めにあった人のうち、

Q45 SQ2 雇い止めに納得できましたか？

	%	人
できた	5.5	3
できなかった	94.5	52
無回答	0	0
合計	100	55

Q47 他の人が雇止めにあうことを見聞きすることはありましたか

	%	人
ある	59.9	235
ない	39.8	156
無回答	0.3	1
合計	100	392

「2022年度で会計年度任用職員制度の開始から3年がたちました。「公募によらない再度の任用を、3年」と定められているところでは、3年過ぎた時点で公募が開始されることが考えられます。」

Q48 あなたが就いていた職は、2023年度に公募になりましたか。

(任用先 別)

	国	都道府県	市・特別区	町・村	その他	合計
なった	27.8%	25.3%	29.6%	36.8%	4.5%	25.9%
(人)	20	23	74	14	3	134
総数	72	91	250	38	66	517

3 コロナ禍のもとで

Q50. コロナの感染予防対策・コロナに関して、正規職員と違う対応をされたことがありますか
(任用先 別)

	国	都道府県	市・特別区	町・村	その他	合計
された	16.4%	16.5%	10.8%	13.2%	8.8%	12.5%
(人)	12	15	27	5	6	65

10数%は、いるんですね。

こんなことが起きていたんですね。自由記述より。

「PCR検査が勤務日数が少ないためか、提出日の関係か配布されませんでした。常勤が多忙で理由を正確に聞けませんでした。」

「正規職員は順番でリモート勤務だったが、非正規は通常勤務で密室で面談をしていた。」

「感染状況の共有をしてもらえなかった。」

「出社人数制限のため、正規のみ有給消化した。」

「ワクチンの注射で特別休暇があることを知らされていなかった。」

「正規職員は窓口対応をしないため、違いを感じる状況にありませんでした。感染対策はして頂けましたが、常に対面業務で不安はありました。」